

ごみの減量と適正処理 にご協力ください

- 当清掃センターは「**田川市、川崎町以外で発生したごみ**」及び「**産業廃棄物**」の受け入れは出来ません。

当該市町以外で発生したごみは、それぞれの自治体へお問い合わせください。

- 生ごみをもう一絞りし、水分を抜いてから捨てましょう。

生ごみの約80%が水分と言われています。水分をしっかりと抜くことにより、ごみの減量につながり、生ごみの腐敗や集積所の汚れを抑えることができます。

- 3Rを一人一人が実践し、ごみ減量に取り組みましょう。

①Reduce リデュース（発生抑制） ごみになるものを減らそう

- ・買い物はマイバッグを持参して、レジ袋を断ろう。
- ・買いすぎや食べ残しをなくそう。・詰め替えできる商品を選ぼう。等

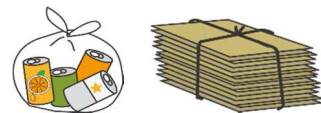


②Reuse リユース（再使用） 繰り返し使おう

- ・フリーマーケットやリサイクルショップを活用しよう。
- ・修理やリフォームをしよう。・繰り返し使える容器を使用しよう。等

③Recycle リサイクル（再生利用） 資源として再利用しよう

- ・地域の集団回収やスーパーなどの拠点回収に協力しよう。
- ・資源ごみをきちんと分別しよう。
- ・リサイクルされた商品を積極的に使おう。等



環境省では、廃棄物等の発生抑制、循環資源のリユース・リサイクル及び適正処分の推進に関する各府省庁による環境政策のリンクを紹介していますので、参考にさせていただき、ごみの減量化等にご協力をお願いします。

～我が国の環境政策に関するポータルサイト 日本の環境政策～

<http://www.env.go.jp/doc/portal/list.php?mode=1&bunya=4&syurui=4&page=1>